



ねんりんピック長崎2016



第29回全国健康福祉祭(ねんりんピック長崎2016)が、去る10月15日から18日までの4日間、長崎県内15市町で「長崎でひらけ長寿の夢・みらい」をテーマに開催されました。

鹿児島県からは内門公孝県社会福祉協議会常務理事を団長に、22競技に監督・選手178人、役員9人の総勢187人が参加しました。

大会初日の総合開会式は、常陸宮妃殿下をお迎えして長崎県立総合運動公園陸上競技場で開催されました。本県選手団は、旗手の中野久美子選手(ダンススポーツ)を先頭に西諫早小学校の児童10名と共に堂々の行進を行いました。

16日、17日の両日は各地で交流大会が行われ、大きなかけ声や声援が会場に響くなか、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮し、全国の参加者と交流を深めました。

「地元の方からの応援やおもてなしに感動した」、「ぜひ再度挑戦してみたい」との声も聞かれ、参加者にとっても非常に有意義な経験となりました。

今年も、9月9日から12日まで、秋田県で開催されます。



【主な成績】

金

- 水泳団体 / フリーリレー
- 出水勝隆(水泳)
- 久保田京子(水泳)

銀

- ゴルフ団体
- 上田芳央(ゴルフ)
- 上之原晃(水泳)
- 櫻井弘子(水泳)
- 森永正義

銅

- ターゲット・バードゴルフ
- 中野久美子
- 中村辰郎 & ダンススポーツ
- 上之原晃(水泳)
- 久木元右人(水泳)
- 森山月男
- (健康マージャン)

あなたのまちのアクティブシニア

なかよしパソコンお絵かきクラブ (鹿児島市)

なかよしパソコンお絵かきクラブは、平成24年から、パソコンを活用して、子どもたちとの世代間交流を行っている団体です。

3歳程度の幼児から小学校低学年の児童が対象で、パソコンソフトの「ペイント」を使って、子どもとメンバーが1対1で会話を楽しみながらイラストを描きます。

パソコン操作に慣れていて、短時間で描き上げる子どもから、なかなか筆が進まず、時間を要する子どもまで様々ですが、かわいい動物やカラフルなアニメキャラクターなど個性溢れる作品が豊富です。

また、子どもが描き上げたイラストは、そのまま紙に印刷するほか、特殊な印刷シートでエコバッグに貼り付けたり、はがきサイズの額縁に入れて記念品にしています。



<連絡先> 迫 浩雄
TEL 099-220-9986

同クラブは、昨年の10月15日〜17日に、高齢者の健康と福祉の祭典である「ねんりんピック長崎2016」のイベントに招かれ、3日間で130名の子どもたちと交流を行いました。

代表の迫浩雄さんは、「試行錯誤して作った作品を手にした子どもや親の喜ぶ姿を見られてよかった。今後も研鑽を積み、楽しく活動をしていきたい」と抱負を語られました。

年度末になると、保育園などから卒園児童の記念製作の活動についての依頼も多くなります。メンバー・子どもたちの両者が楽しく笑顔で交流できる取組みが各地に広がるのが期待されます。

このコーナーではすこやか長寿社会運動を实践され、いきいきと社会参加されている個人・団体を紹介しています。